

# 令和元年度まちづくり懇談会

## 開会(19:00)

1. 町民憲章唱和
2. 開会あいさつ(町長)
3. 主要施策事業説明(各担当課)
4. 自由意見交換
5. 町からのお知らせ
6. 閉会あいさつ(副町長)

## 閉会(20:30予定)

# 北広島町町民憲章

私たちは、先人たちの思いを受け継ぎ、源流域の自然と田園文化が息づく北広島町で暮らすことに誇りを持ち、平和で豊かな郷土を築くためにこの憲章を定めます。

1. 自然の恵みを大切にし、生かし、美しく住みよい町をつくります。
1. 伝統を大切にし、文化を高め、次世代につながる町をつくります。
1. 人を大切にし、互いを認め、思いやりのある町をつくります。
1. 地域の産業を大切にし、希望あふれる町をつくります。
1. 健康を大切にし、笑顔が輝く、活力ある町をつくります。

1. 公共施設について
2. 農道・水路等について
3. 芸北地域担い手ネットワーク協議会について
4. 芸北地域ビジョンの策定について

## -芸北支所-

### 1. 公共施設について

多様な行政需要に対応のため多くの公共施設を整備運営

#### 〔現状と課題〕

- ・施設の老朽化
- ・少子高齢化と人口減少により利用者等の減少
- ・新たなニーズに対応

## 北広島町公共施設等総合管理計画

### 〔基本的な方針〕

施設総量の適正化(2040年度までに総延べ床面積30%削減)

1 適正配置(統廃合・複合化・多機能化 )

2 有効活用(用途変更・機能変更・譲渡・貸付等)

3 他団体との施設の相互利用等

## 芸北地域の公共施設の方針等

施設分類	施設名	方針及び方向性
スポーツ施設	芸北運動公園	バリアフリー化(トイレ更衣室等の改修)
		放課後児童クラブの運営(通年型へ)
保養施設	芸北オークガーデン	黒字化へ(休館日をなくす、団体予約強化、職員の意識改革等)
		オークガーデンファンクラブ設立(住民主体)
高齢者福祉施設	ホリス福祉支援センター	「生活支援ハウス活用活性化懇話会」との協働による今後のあり方について検討
児童福祉施設	芸北つくし保育園	民間運営に委ねる
集会施設	雲月集会センター	バリアフリー化と多目的トイレの設置する

## 芸北地域の公共施設の方針等

施設分類	施設名	方針及び方向性
庁舎等	芸北合同庁舎	芸北分校女子下宿整備(長期貸付)
	八幡・美和出張所	開所時間の短縮へ
	芸北支所	他団体との共同利用
その他教育施設	教員住宅(芸小横)	地元団体へ譲渡予定
インフラ資産	町道、橋梁	北広島町道路整備計画の見直し (平成28年～令和7年 10ヵ年整備計画) 道路改築等の凍結

## 2. 農道・水路等について

### 芸北土地改良区 **解散**

[理由]

- ・圃場整備事業の借入金償還完了
- ・公衆用道路・用悪水路等を町へ寄付

～所期の目的を達成～

### 芸北農地維持管理組合 **設立(令和2年2月予定)**

[理由]

町へ寄付した公衆用道路・用悪水路等の施設の適正な維持管理

[維持管理の内容]

これまでどおり施設の清掃、補修、草刈、土砂等の撤去、施設の更新

[組合の区域]

八幡・雄鹿原・中野・美和で支部結成

[構成員]

農地の所有者、管理者、耕作者

### 3. 芸北地域担い手ネットワーク協議会

#### 【設置目的】

- 農業経営の持続的発展
- 農業所得の増大
- 農用地の保全
- 活力ある地域農業の創造

#### 【会員】

- 農業生産組合・農事組合法人・  
大型農家 27団体
- JA広島市・JA中央会・農業委員  
会・県・町等

#### 【取組内容】

- 担い手の経営基盤強化と連携  
～あきたこまちのブランド化へ～
  1. 土壌調査・診断(展示圃場6カ所)
  2. 専用肥料
  3. 成分分析(令和2年度の栽培に参考)  
→新たな販路や商品パッケージ検討
- 農地集積  
農地を集積し規模拡大による農作業の効率化と生産  
コストの削減。担い手間や所有者との調整
- 情報収集と意見交換  
町・農協・関係機関との情報交換と共有化を図り農業  
経営の発展

### 4 芸北地域ビジョンの策定 について

(芸北支所提案)

## 芸北未来会議開催と今後について

### ◆ 芸北未来会議開催(4回)

第1回 芸北の今を見つめ芸北の10年後語ろう  
「本当の、ほんものの、芸北の魅力」を語り合う

第2回『住む』芸北で住む、芸北に住む、芸北に住んでもらう

第3回 地域で支えよう子どもたちの将来のために

### ◆ 芸北未来会議開催の今後について 芸北地域振興協議会協議( 31.2.8)

○現実にやれそうなことをやる人たちで形に(グループ支援)

○芸北地域の未来像を明確に!



第4回 できることから始めよう「初めの第一歩」 グループの立ち上げ

## 芸北地域の未来像を明確に！

～これからの芸北の未来を創るあるべき姿～

### ◆ 地域の特性を活かす（強み）

◆ 多様な主体（団体や個人）の関わり

◆ 多様な機能の融合 「学び」教育・子育て 「住」空き家活用 など一体となれば地域コミュニティの多様化が生まれる

◆ ピンチがチャンス 「人の流れの反転」

10年後の小・中学生人口 小68名→16名 中33名→10名

## 地域の特性を生かす(強み)

- ◆ 芸北は「**教育のまち**」として、学校地域行政が一体となり取り組んでいる(土台あり)
- ◆ **芸分の存在**(県内唯一の分校)と地域連携
- ◆ 自然体験・文化体験・スポーツ活動等が盛ん
- ◆ 芸北未来会議提案(**教育に思いを持つ人が多い**)  
(芸分を守り育てる、芸北学園構想の充実、地域全体で子育て等)

地域の特性を生かすためには  
**「芸北教育」**  
それにもっと磨きと魅力を高めてを目指すこと！

質の高い魅力ある芸北教育を進めることにより  
**「子どもの成長と心豊かな人・地域づくり」**を進め  
**「移住や定住者を増やす取り組み」**にも繋げる！

## 学校の有無が人口増減へ与える影響（参考）

例：離島における施設の有無による人口増減率の差

### ●病院・診療所の有無と人口変動

	1991年人口	2010年人口	人口増減率	差
なし	12,865	7,849	-39.0%	
1軒	86,824	53,152	-38.8%	<b>-0.2%</b>

### ●高校の有無と人口変動

	1991年人口	2010年人口	人口増減率	差
なし	114,029	69,319	-39.2%	
1校	86,299	61,885	-28.3%	<b>-10.9%</b>

### ●小学校の有無と人口変動

	1991年人口	2010年人口	人口増減率	差
なし	12,118	6,305	-48.0%	
1校	130,007	83,168	-36.0%	<b>-12.0%</b>

「平成25年度新しい離島振興施策に関する調査業務報告書」  
(国土交通省国策政策局離島振興課)より

## 25～39歳の移住に関する意識

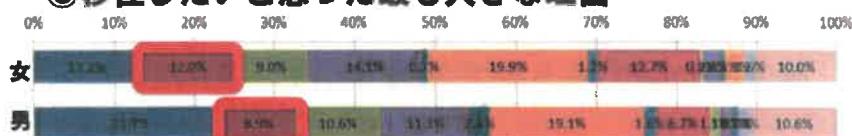
### ①地方へ移住したくなる条件（複数回答可・女性）

**「子どもの教育環境が整っていること」 30%**

### ②地方に移住したいと思った理由（複数回答可・女性）

**「子どもを育てる環境を変えたい」 34%**

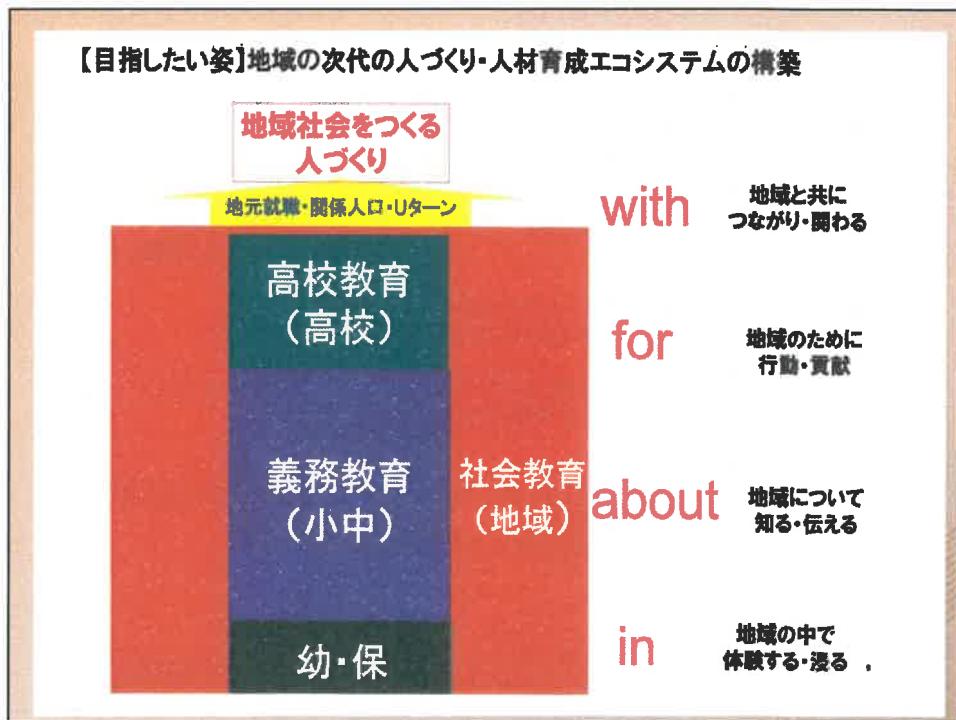
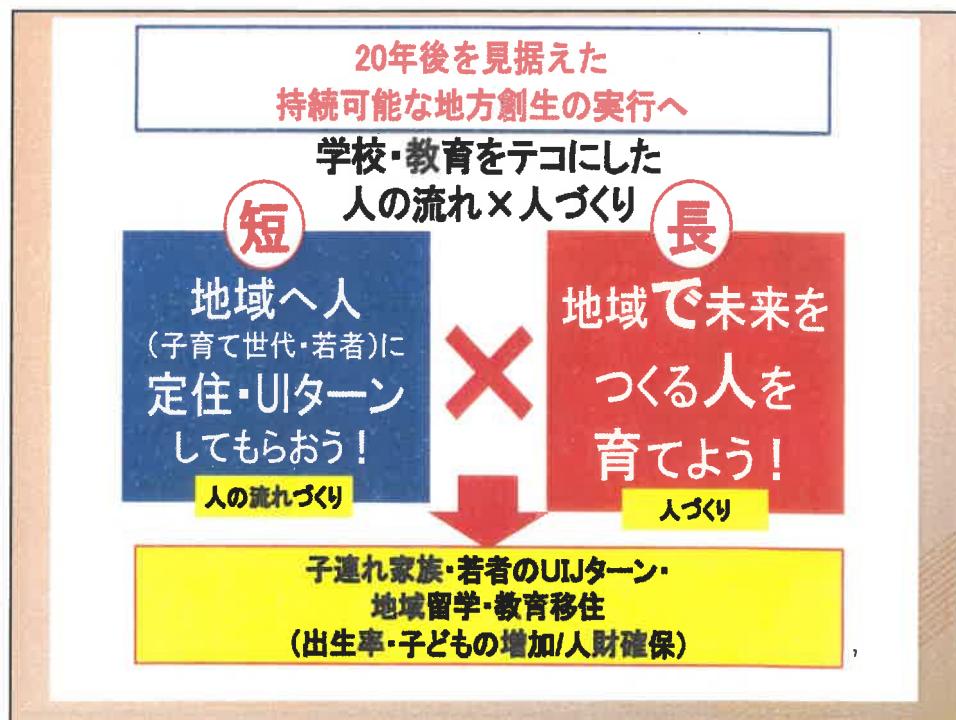
### ③移住したいと思った最も大きな理由

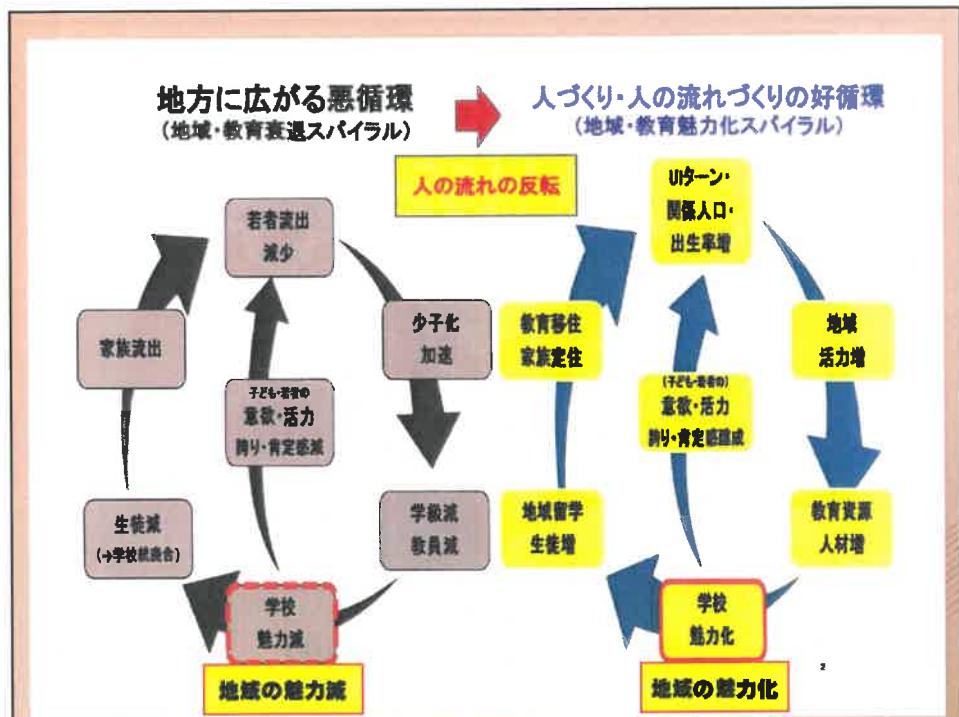


**「子どもを育てる環境を変えたい」**

魅力ある教育環境が  
子育て世代のUターンの誘引に

平成26年 三養総合研究所  
「人口移動効果を踏まえた自治体の福祉政策展開」に関する調査





### ～芸北地域ビジョン～ 学びの郷 芸北 構想策定(仮称)

「こんな芸北になつたらいいな」「このような芸北をめざそう！」  
 ・意見を集め、地域のシンボル・地域づくりのキーワード・地域づくりの基本理念を整理した上で、20年後の理想的な芸北の姿を、目指すべき地域の将来像として整理  
 ~芸北地域の将来構想~

・この将来構想を実現するためにいくつかの目標を掲げる。  
 ・目標達成のために重点事業や計画内容を明確にする。 ~基本計画~

「芸北地域の将来構想と基本計画」を合わせて「～芸北地域ビジョン～」とする。  
 よりよい地域づくりの礎として策定実現に向けて取り組む。

**～芸北地域ビジョン策定のステップ（案）～**

- ・2040委員会設置（学校/西中国自然史研究会/芸北道場/希望者/芸北支所等）
- ・芸北地域振興協議会の承認・後方支援
- ・芸北地域ビジョン策定（じっくり腰を据えビジョン策定）

~2019 東庭と学校と地域を結ぶ教育の想い~

## 芸北教育のめざすもの

額山大学 小原毅氏

「地域の教育力」を生かした「地域密着型」の教育

1. 地域はもう一つの教室
2. 地域の教材がもう一つの教科書
3. 地域の人々がもう一人の先生

### 「芸北教育」のよさや可能性をさらに伸ばすためには？

- |           |   |
|-----------|---|
| 1 栄養の開発   | ・「芸北の子は〇〇ができます。芸北の子どものよさ〇〇です。」<br>・体徳知+「芸」(アート) |
| 2 粉ミルクの開発 | ・「学校が地域を支える」カリキュラム<br>・「地域の教育力」を生かしたカリキュラムなど    |
| 3 お湯の開発   | ・「主体的対話的で深い学び」の概念規定<br>・「もっとやりたい調べたい」学びの過程など    |

## 芸北地域ビジョン策定の効果

### 【子ども】

- ・ 善悪の判断や自分を律し社会に恩くす精神育成  
(グローバル社会を生きるために未来を創造する力)
- ・ 高いモラルをもった人格の育成

### 【学校・地域】

- ・ 学校の魅力化・活性化 地域の再生・活性化
- ・ 取り組みの見える化により認知度と地域の存在価値の高まり
- ・ 子連れ家族、若者のUターン増加・地域留学・教育移住
- ・ 応援・支援・補助などが受けやすくなる

北広島町長期総合計画

めざすまちの将来像  
**新たな感動・活力を創る北広島**  
～人のチカラがあふれるまち～

【重点方針】

- 地域に根付き未来を担う  
ひとづくり
- Uターンの促進をはじめとした  
移住定住対策強化
- 住民と行政が一体となって  
創造するまち

共通

【芸北ビジョンの柱】

- 子どもの成長と心豊かな人・  
地域づくり
- 教育移住や定住者を増やす取り  
組みに繋げる！
- 学校と地域の魅力化による  
芸北地域の創生



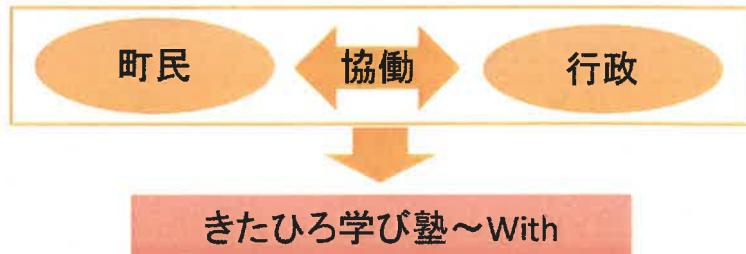
企画課

## きたひろ学び塾～Withの取り組み

本町では第2次長期総合計画を策定し、計画の重点方針を定めています。

第2次長期総合計画の重点方針  
「地域に根付き、未来を担う ひとづくり」

本町における担い手育成の取り組み



やすらぎ便利さ創造学部

## 楽しく学ぶみんなの防災

### 内容

災害への備え、防災についての意識を高めていくため、気象予報士による講座のほか、炊き出し体験、展示体験コーナーを設け、親子で一緒に学ぶ防災教室の開催。



### 講師

気象予報士 岡田 良昭 氏  
広島県自主防災アドバイザー

### 参加者の声

天気予報の見方、消防・自衛隊の話が参考になった。

体験や展示など子どもたちにも興味深かった。

防災について親子で学ぶ機会となつた。



参加者 47名

日 時	場 所
6月23日(日) 9:30～14:30	千代田運動公園
12月15日(日) 9:30～14:30	豊平学園屋内運動場

安心暮らし創造学部

## ふだん暮らしの中にある心地よい「おせっかい」

### 内容

地域における日常の交流が支え合いの基盤になり、地域における支え合い活動や、人と人とのつながりについての講座を開催。



講師 ご近所福祉クリエーター 酒井 保 氏



### 参加者の声

地域のつながりについて考えるきっかけとなった。  
支えられる側の視点で考えていくことも大切。  
今後やってみようと思うことが聞くことができた。

参加者 48名

日 時	場 所
8月1日(木)10:00～11:30／13:30～15:00	芸北文化ホール／大朝保健センター
8月5日(月)10:00～11:30／13:30～15:00	千代田地域づくりセンター／豊平ふれあい健康館
11月20日(水)10:00～11:30／13:30～15:00	芸北文化ホール／大朝保健センター
11月22日(金)10:00～11:30／13:30～15:00	千代田地域づくりセンター／豊平ふれあい健康館

実りと活力創造学部

## 有害鳥獣駆除の後継者育成

### 内容

鳥獣による農作物の被害防止に向けて、有害鳥獣の捕獲に関する法律から実際の農作物の被害防止、対策方法について講座を開催。

講師 広島県猟友会狩獵アドバイザー 豊田 富雄 氏  
島根県中山間地域研究センター 金森 弘樹 氏



### 参加者の声

鳥獣対策の実例や猪や鹿の被害対策について学ぶことができた。  
今後も、被害対策の講習を開催してほしい。  
集落で困っている課題に対応した企画になっていた。



参加者 23名

内容	日 時	場 所
捕獲者養成プログラム	6月15日(土) 13:30～15:00	千代田地域づくりセンター
被害対策プログラム	7月12日(金) 13:30～15:00	千代田地域づくりセンター
捕獲技術習得プログラム	11月9日(土)14:00～15:30	役場本庁へ集合

愛着創造学部

## 親子で過ごす時間創造プログラム

### 内容

充実した親子のコミュニケーション、親子で過ごす時間について講演会を開催。参加者を募り体験型プログラムの実施。

### 講師

愛媛大学大学院教育学研究科  
白松 賢 教授



### 参加者の声

子どもとの今後の関わりに方について考えるきっかけとなった。  
家庭だけでなく、地域、学校のつながりが大切。  
地域の活動にもつながる内容であった。



参加者 104名

↓  
参加者を募り親子参加体験型プログラムを実施！！

### 日 時

9月17日(火)19:00～21:00

### 場 所

北広島町役場本庁

## 官民一体の未来創造学部

### 集落活性化の推進(地域リーダーの育成)

### 内容

「“いきいき元気な地域づくり”を“楽しく学ぶ”」をモットーに将来のありたい姿を描き、地域における自分の可能性、これから取り組みについて、対話を重視したプログラムを実施。

### 講師

バリュー・クリエイター 佐藤 真一 氏



### 参加者の声

具体的でわかりやすい内容であった。  
他の市町の事例などの説明があり参考になった。  
共感・共有・課題・目標を考えていきたい。

参加者 25名

	日 時	場 所
第1回	9月8日(日)13:30～16:00	北広島町役場本庁
第2回	11月10日(日)13:30～16:00	芸北支所
第3回	12月15日(日)13:30～16:00	豊平ふれあい健康館
第4回	2月9日(日)13:30～16:00	大朝保健センター
第5回	3月8日(日)13:30～16:00	北広島町役場本庁

## 地域施工支援事業の推進

### 内容

「できたあや！！」をスローガンに、一人ひとりが地域で行える、道路や水路などの補修の方法について学び、実際に地域で実践していく技術の習得を目指します。

講師 資材事業者、建設事業者

### 参加者の声

自分であるもので補修できることがわかった。  
学んだことをすぐにやってみようと思う。  
実践に結びつく内容だった。

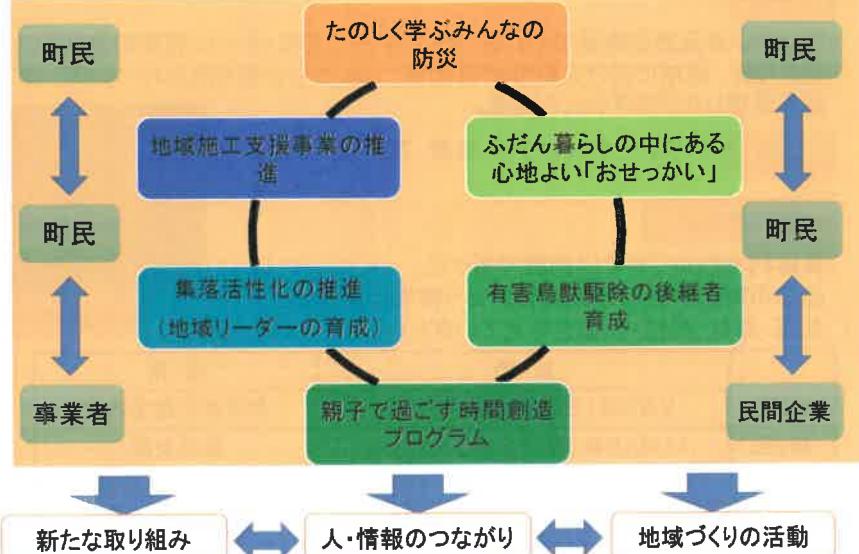


参加者 26名

内 容	日 時	集会場所
道路舗装補修	10月16日(水)13:30~15:00	豊平支所
水路補修	10月31日(木)13:30~15:00	豊平支所
道路生コン舗装	11月12日(火)14:00~15:30	とよひらウイング

## 今後の取り組みについて

きたひろ  
学び塾・町山





## 令和元年度からの新たな取り組み 「スポーツをキーワードとした地方創生事業」

### 地方創生とは？

地方創生とは、東京一極集中を是正し、地方の人口減少に歯止めをかけ、日本全体の活力を上げることを目的とした一連の政策である。

出典: フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia)』



## 「スポーツをキーワードとした地方創生」に取り組む目的

誰もが住みやすいバリアフリー社会の創出 【共生社会の実現】

パラスポーツの振興

スポーツ関連施設の  
バリアフリー化



パラアスリートとのふれあいを通じて、障がいに対する理解を深め、誰もがいきいきと活躍できる**共生社会の実現**を目指す。

## 「スポーツをキーワードとした地方創生」に取り組む目的

高齢者の健康増進とコミュニティの創出 【健康長寿社会の実現】

元気づくり体操による  
高齢者の健康増進

生涯スポーツの推進



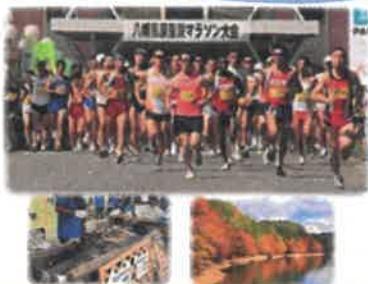
住民が主体的に活動できる仕組みづくりに取り組み、スポーツを通じた**健康長寿社会の実現**を目指す。

## 「スポーツをキーワードとした地方創生」に取り組む目的

スポーツと地域資源を活用したツーリズムの創出 【地域経済の活性化】

合宿・大会誘致によるアジアにおけるソフトテニスの拠点形成

スポーツツーリズムの開発による交流・関係人口の拡大



「スポーツと文化と食」をテーマに新たなツーリズムの創出による交流・関係人口の拡大を図り、**地域経済の活性化**を目指す。

## 「スポーツをキーワードとした地方創生」に取り組む目的

町民の「やりがい」「生きがい」創出 【地域の活性化】

町民の自主的・主体的な活動の活性化

町民とスポーツの多様な関わりの創出



スポーツを「する」「観る」「支える」といった多様な関わりを通じ、町民が自主的・主体的に活動し、「やりがい」「生きがい」を自ら創出することにより、**地域の活性化**を目指す。

## 「スポーツをキーワードとした地方創生」の事例



## 「スポーツをキーワードとした地方創生」の事例

全国各地から強豪チームが合同合宿等に年間約**3,000人**が訪れる

●地域経済の活性化 ●交流・関係人口の拡大

スポーツが新たなヒト・モノ・カネの流れを創出



## 令和元年度からの新たな取り組み スポーツをキーワードとした地方創生事業の内容

### スポーツをキーワードとした地方創生に向けた戦略策定

創設支援

#### スポーツコミッショナの創設

##### 創設準備・創設・自立促進

- スポーツツーリズムなど新たな人の流れを創出
- 障がい者スポーツの振興による共生社会の実現
- スポーツ関連の新たな産業・雇用の創出
- 自治体間連携によるスポーツの拠点形成
- ポテンシャル・モチベーションの高い外部人材の確保  
(スポーツ系ジョブ志向人材・地方創生志向人材、アスリートOBなどのスポーツ移住の促進)

#### スポーツを産業化する施設整備

スポーツを  
「する」「観る」  
「支える」  
環境整備

- 自立したスポーツコミッショナによる持続可能な活動
- 地域・経済の活性化による「産業」「雇用」の創出

## スポーツをキーワードとした地方創生事業 による目指す将来像

「住みたい」「住んで良かった」と思える魅力ある地域づくり

北広島  
ブランド  
の創出

アジアにお  
けるソフト  
テニスの  
メッカ形成

バリアフー  
な共生社会の  
実現

地域コミュニ  
ティの活性化

スポーツ関連  
産業・雇用の  
創出

スポーツを  
キーワード  
とした地  
域創生の推進

来訪者の増加  
による地域經  
済の活性化

移住・定住  
促進

「スポーツと  
文化と食」の  
ツーリズム  
推進

町の知名  
度向上

魅力創出



### 2020年東京オリンピックホストタウン事業

## 取組状況※2019年度

### ■健康づくり事業(株)明治健活事業

講師:(株)明治西日本支社 管理栄養士

カルシウムとタンパク質の話を中心にバランスのとれた食生活で健康な生活をおくる知識を学ぶ。

【第1回】終了しました 50名

日時:令和元年7月18日10時15分～

会場:千代田地域づくりセンター



【第2回】50名

日時:令和元年11月8日10時00分～

会場:芸北文化ホール



2020年東京オリンピックホストタウン事業

## 取組状況※2019年度

### ■健康づくり事業【柔道の動きを活用した健康づくり】

講師:広島国際大学柔道部監督 医療技術学科准教授 濑川洋

講座では柔道の基本動作や練習方法を活用した体操を紹介・実践します。

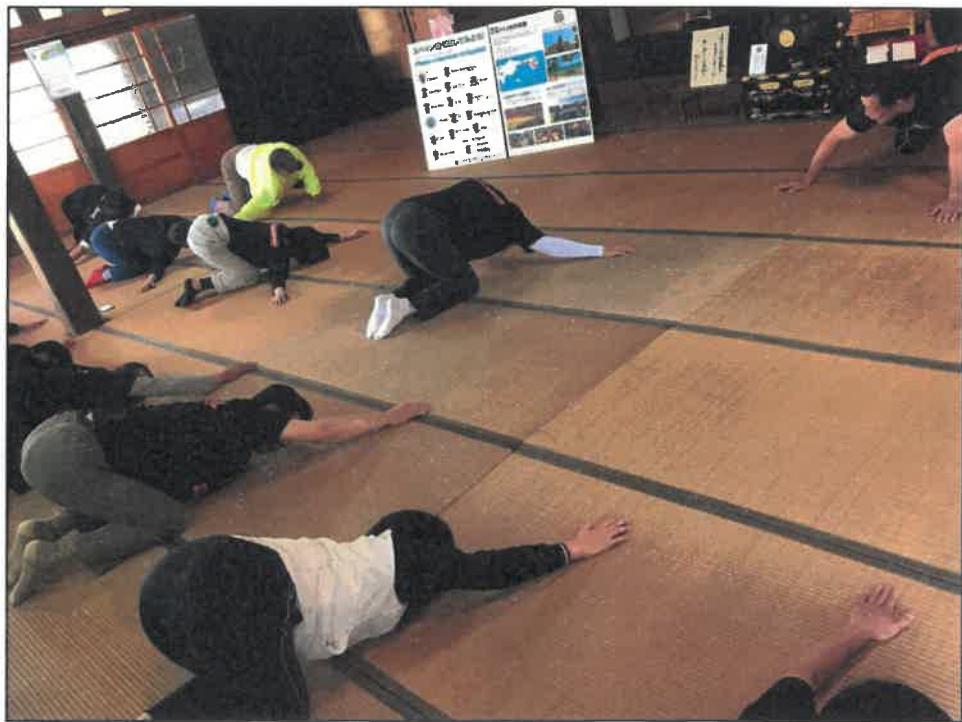
【第1回】※終了しました 20名  
日時:令和元年5月29日10時00分～  
会場:教信坊(大朝地域)

【第2回】※終了しました 50名  
日時:令和元年6月20日10時00分～  
会場:千代田地域づくりセンター

【第3回】※終了しました 50名  
日時:令和元年7月12日10時00分～  
会場:芸北文化ホール



【第4回】  
日時:令和元年12月3日9時15分～  
会場:豊平ウイング





## パラ陸上 白砂匠庸（しらまさたくや）選手

北京グランプリ大会のやり投げで56m12自己ベスト更新。11月7日～15日にドバイで開催される世界選手権に出場。

所属：あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

北広島町大朝出身/在住（新庄小学校→大朝中学校）

砲丸投げ：日本記録保持者(11m83cm)。

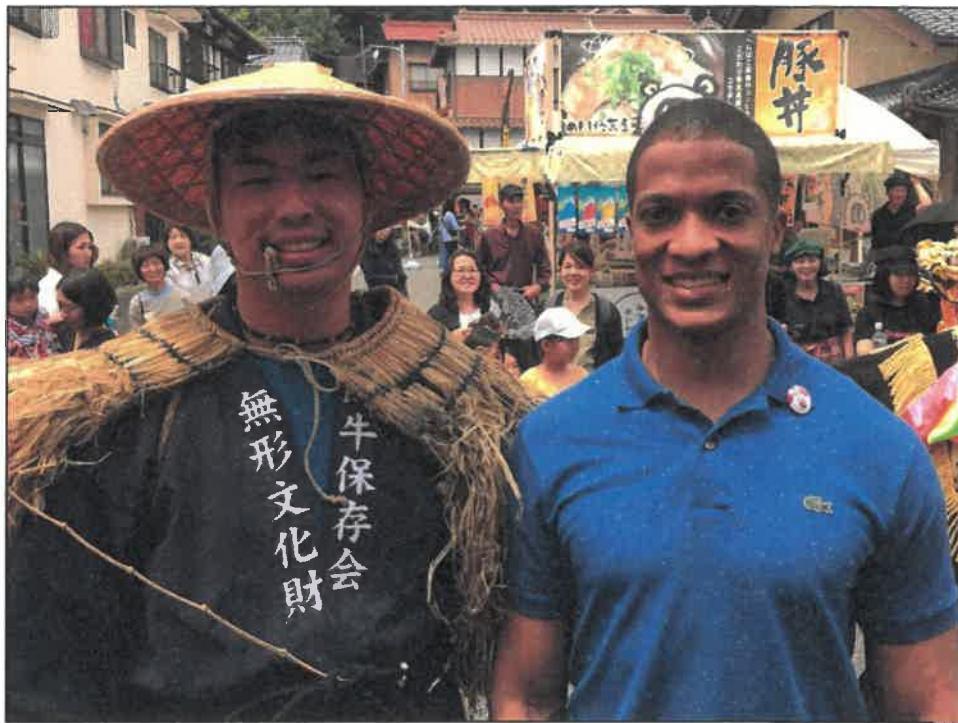
やり投げ：ドバイ2019世界パラ陸上競技選手権の標準記録突破。(56m12)

・2019年よりふるさと納税を活用したアスリート支援事業を実施。



北京グランプリ大会(2019/5/6-13)





## ■2019年合宿受入

柔道 調整中

## ■今後のスケジュール(2020年)

直前合宿受入(柔道競技・陸上競技)

※日程調整

## 本大会PV・壮行式・凱旋式実施

※町全体でドミニカ共和国を応援する

## スポーツの力で未来を創る

### 目指すところ

- ・共生社会の実現
- ・健康長寿社会の実現
- ・地域・経済の活性化



スポーツを「する」「みる」「支える」関わり合いで誰でも参画できる  
2020東京オリンピックでは日本・ドミニカ共和国の応援をお願い  
します。

51

保健課

## 北広島町豊平診療所改修工事 スケジュール(予定)

令和元年9月27日～ 10月6日	2階の仮診療所・通所リハビリの工事
令和元年10月7日～	2階の仮診療所で診療開始 2階で通所リハビリ開始 1階の改修工事着工
令和2年3月末	1階の改修工事終了
令和2年4月～	1階で診療及び通所リハビリ開始 小規模多機能ホーム開始(戸谷から移転) 2階の改修工事着工
令和2年7月末	2階の改修工事終了
令和2年秋～	2階でグループホーム、生活支援ハウス開始

指定管理者 医療法人明和会		令和元年10月1日より 診察体制					
<b>北広島町豊平診療所</b>		電話 84-1155					
	月	火	水	木	金	土	
<b>午前</b> 8:30 ~ 11:30	1診 桂田 (内科)	桂田 (内科)	桂田 (内科)	桂田 (内科)	桂田 (内科)	桂田 (内科)	桂田 (内科)
	2診						益田 (内科) (第2・3・4・5 土曜)
	3診 亀山 (内科)	原田 (内科) (第2・4火曜)	奥本 (内科)	土手 (循環器内科) (第1・2・4木曜)	真鍋/岩崎 (整形外科) (真鍋:第3/岩崎:第 2)		
<b>午後</b> 15:00 ~ 17:30	1診 桂田 (内科)	桂田 (内科)	桂田 (内科)	休診	桂田 (内科)	休診	
	2診		益田 (内科)		益田 (内科)		
	3診 亀山 (内科)		奥本 (内科)				

## 確定申告相談会場の再編 ～令和元年分の確定申告から～

第3次北広島町行政改革実施計画に基づき、令和元年分の確定申告から電子申告を導入し、申告相談会場を26会場から4会場に再編します。

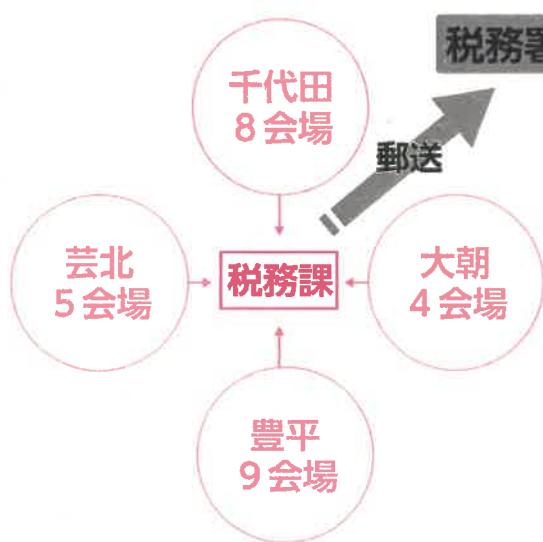
### 基本的な考え方

電子申告の導入（※）により、LGWAN（地方公共団体を相互に接続する行政専用のネットワーク）環境のある会場での開催が必要なため、申告相談会場をLGWAN環境の整備されている役場本庁と各支所の4会場に再編します。ただし、これまでどおり地域ごとの受付日は設定します。

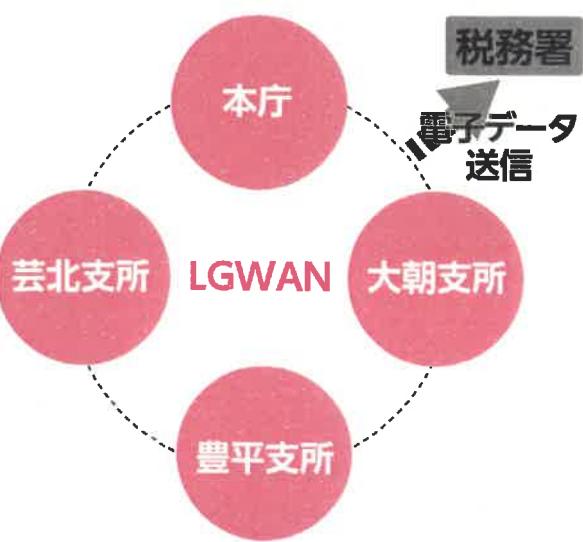
※電子申告の導入（データ引き継ぎ）

申告相談受付はこれまでどおり行い、税務署への提出を郵送による方法から電子データで送信する方法に変更するものです。

### 平成30年度 (26会場)



### 令和元年度 (4会場)



### 期待される効果

- ・還付処理などが早くなります。
- ・添付書類の提出を省略できます（一部を除く）。
- ・会場移動による機器の破損、個人情報（マイナンバー、課税資料など）の漏えいリスクを軽減できます。

今回の再編により、申告相談会場が遠くなり、申告相談へ行きづらくなることもあるかと思います。休日受付や受付時間の拡大などを行いますので、申告の必要な人は、これらの機会も利用して申告相談にお越しください。

詳しい日程や申告相談会場などについては、改めて広報紙などでお知らせします。

## 申告相談日程・会場

◎受付時間 (午前) 8時45分～11時 (午後) 1時～4時30分

日 程		芸 北	大 朝	千 代 田	豊 平
2 月	13 木			本庁 2階会議室	ふれあい健康館
	14 金			本庁 2階会議室	
	15 土				
	16 日				
	17 月			本庁 2階会議室	ふれあい健康館
	18 火			本庁 2階会議室	ふれあい健康館
	19 水	芸北文化ホール			ふれあい健康館
	20 木	芸北文化ホール			ふれあい健康館
	21 金	芸北文化ホール			ふれあい健康館
	22 土				
	23 日				
	24 月			本庁 2階会議室 (祝日開催)	
	25 火		大朝保健センター	本庁 2階会議室	
3 月	26 水		大朝保健センター	本庁 2階会議室	
	27 木		大朝保健センター	本庁 2階会議室	
	28 金		大朝保健センター	本庁 2階会議室	
	29 土				
	1 日				
	2 月	芸北文化ホール			ふれあい健康館
	3 火	芸北文化ホール			ふれあい健康館
	4 水	芸北文化ホール			ふれあい健康館
	5 木	芸北文化ホール			ふれあい健康館
	6 金	芸北文化ホール			ふれあい健康館
	7 土				
	8 日				
	9 月		大朝保健センター	本庁 2階会議室	
	10 火		大朝保健センター	本庁 2階会議室	
	11 水		大朝保健センター	本庁 2階会議室	
	12 木		大朝保健センター	本庁 2階会議室	
	13 金			本庁 2階会議室	
	14 土				
	15 日			本庁 2階会議室 (休日開催)	
	16 月			本庁 2階会議室	

※日程等は変更する場合がありますので、くわしくは広報2月号でご確認ください。